

令和4年6月17日

「CO₂削減／ライトダウン」の実施について

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行では、地球温暖化防止対策の一環として実施している「CO₂削減／ライトダウン」を今年も引き続き実施いたします。

当行では、6月21日(火)(夏至の日)と7月7日(木)(七夕(クールアース・デー))の2日間に、19時から本支店建物内の照明設備の一斉消灯を、また、20時から22時までの2時間について、各家庭の unnecessary 照明を点灯しないライトダウンを実施いたします。ライトダウンによって、日頃いかに照明を使っているかを一人ひとりが実感し、地球温暖化問題について考える機会としようというものです。

当行は、平成14年2月に四国に本店を置く銀行として初めて環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得、平成26年2月からは「自己適合宣言」に移行し、紙・電力・CO₂排出量の削減等のさまざまな省資源・省エネルギー活動に積極的に取り組んでおります。

今後も「環境にやさしい銀行」として、地域の皆さまとともに地球環境の維持・改善に積極的に努めてまいります。

記

○「CO₂削減／ライトダウン」の概要

1. 実施日

令和 4年 6月21日(火)(夏至の日)
令和 4年 7月 7日(木)(七夕(クールアース・デー))

2. 実施対象

本部及び営業店、役職員の各家庭

3. 実施内容

※本部及び営業店

- 19時までに、建物内の照明を原則すべて消灯します。
- ・19時以降が通常業務時間帯となっている部署及びATMコーナーは除きます。
 - ・やむを得ない事情により実施困難な場合は、必要箇所のみ点灯するものとします。

※役職員の各家庭

20時から22時までの時間帯において、任意で unnecessary 照明は点灯しないこととします。



以上